



〒930-0083 富山市総曲輪2-1-3
富山商工会議所ビル7F
TEL.076-421-3300
FAX.076-421-0963
URL : <http://www.toyama-cb.or.jp/>
E-mail : toyama-213@voice.ocn.ne.jp

とやま夢大陸

Y U M E ・ T A I R I K U

2016.10
vol.106

CONTENTS

02 ■コンベンショントピック

■コンベンション開催報告

03 ■国際会議対応コンベンション・ボランティア研修会を開催

■ICCAへ加盟

04 ■とやまの魅力アラカルト

『再生可能エネルギー等の導入促進について』

06 ■ちょっとひといき

■統計で見る「とやま」

07 ■富山県内の博物館・美術館など

■富山おみやげ図鑑

08 ■10月・11月・12月コンベンション・カレンダー

砺波市（夢の平スキー場）

色とりどりのコスモスが迎えてくれます。

Pick up
Convention

第55回全国自治体病院学会in富山

平成28年10月20日(木)～21日(金) 参加予定者3,000名
富山県民会館、富山第一ホテル

本学会のテーマは、「地域とともに輝き、羽ばたけ自治体病院！—富山から発信、あいの風に乗って—」です。人口減少・高齢化で医療需要が変化中、医療を取り巻く環境は厳しさを増しています。一方、地方創生には医療の確保が不可欠であり、自治体病院が地域とともに輝き、未来に向けて羽ばたくことが求められています。今後の医療の進歩と展望、自治体病院の進むべき方向性などについて議論を深め、全国に発信します！

<http://www2.convention.co.jp/55jmha/>



1 日本ビタミン学会第68回大会

- 日時：平成28年6月17日(金)～18日(土)
- 会場：富山国際会議場
- 参加人数：350名

日本ビタミン学会第68回大会は「ビタミン・バイオフィクターと先端医療 ～薬都・富山からの発信～」をテーマとして学会発足以来初の富山での開催となりました。本学会は医・薬・理・工・農・家政などの幅広い研究分野の研究者が「ビタミンとバイオフィクター」研究を通して人々の健康増進に寄与することを目的としています。

今大会では特別講演、シンポジウムと一般講演115題の発表が行われ、最新の知見に関して活発な質疑応答が交わされました。また、市民公開フォーラムが同時開催され、「ビタミンと健康」をテーマに県民の方々にビタミンの重要性への理解を深めていただきました。懇親会では富山の美味しい料理と酒を堪能していただきながら幅広い交流と意見交換が行われ、宴の半ばには越中おわら節にあわせた踊りの披露もあり、参加者には忘れられない大会となりました。



歓迎看板：JR新幹線富山駅



2 CSW2016

- 日時：平成28年6月26日(日)～30日(木)
- 会場：富山国際会議場
- 参加人数：約500名

化合物半導体週間 (Compound Semiconductor Week: CSW) 2016と称して国際化合物シンポジウム (ISCS) およびインジウム燐関連材料国際会議 (IPRM) の2つの国際会議を合同で開催しました。海外からの参加者を含めた多くの研究者が集い、半導体技術に関する熱心な議論が繰り広げられ、新しい発見や提案、そして新しい研究者同士の交流が生まれました。

会議の中日で設けられたエクスカッションやバンケットでは富山の風景・伝統芸能・酒・食に大いに満足し、議論の内容とともに、海外からの参加者にも非常に好評な会議となりました。



歓迎看板：富山きときと空港



3 第52回日本周産期・新生児医学会学術集会

- 日時：平成28年7月16日(土)～18日(月)
- 会場：富山国際会議場、富山県民会館、ANAクラウンプラザホテル富山、富山市民プラザ
- 参加人数：3,280名

「周産期魂～母体、胎児、新生児を救うのは私たちの使命です～」をテーマとした第52回日本周産期・新生児医学会学術集会が、平成28年7月16日(土)～18日(月)の3日間、富山国際会議場、富山県民会館、ANAクラウンプラザホテル富山、富山市民プラザの4つの会場を同時に活用し行われました。産科医、新生児科医、小児外科医、麻酔科医、助産師など、全国から3,280名の医療スタッフが集結し、『小さな命』を救うために、さまざまな視点から、多くの議論を交わしました。また、海外から11名の医師をお招きし、最先端医療につき講演していただきました。富山の地で習得したこれらの知識が、熱い情熱をもって、全国各地の周産期医療に、日々、役立っていることと存じます。



歓迎看板：富山きときと空港



国際会議対応コンベンション・ボランティア研修会を開催

当財団では、近年増加傾向にある国際会議への支援体制の充実を図るため、今年度新たに「国際会議対応コンベンション・ボランティア」を募集し、21名の方にご登録いただきました。7月24日（日）には研修会を開催し、富山を訪れる海外参加者からの各種問い合わせに対応するために必要な知識や技能、おもてなしの心得などを学びました。



午前の座学研修では、富山県観光課から「コンベンション誘致・開催支援」や「ボランティア業務の留意事項」について、（公社）とやま観光推進機構からは「富山県内の観光地」について講義をしていただきました。最後に、（株）ANA総合研究所より「接客・おもてなし研修」として、おもてなしの心得を学んだ後、グループに分かれ英語を交えて事例研究を行いました。



午後の実地研修では、インフォメーションコーナーでもお問い合わせの多い富岩水上ライン「sora」に乗り、国指定重要文化財「中島閘門」で、富岩運河の上流側と下流側の水面高低差2.5mを調節する「水のエレベーター」を体験しました。

岩瀬では、岩瀬案内グループのガイドの案内のもと、街を探訪しながら、岩瀬カナル会館、酒商田尻本店、北前船廻船問屋森家を見学し、見識を深めました。

参加者の皆さんからは、「細部にわたる気配り・異文化に対する理解と配慮の必要性を学ぶことが出来た。」「富山に住んでいながら行ったことのない観光地が多く、もっと勉強する必要性を感じた。」「自ら現地へ出向いて体験することが重要だと感じた。」というような感想をいただいております。ボランティアの皆さんは、9月に開催されたコンベンションから活動を開始しており、おもてなしの心でコンベンション参加者をお迎えできるよう、一同頑張っております。



ICCAへ加盟



ICCA（International Congress and Convention Association）とは、アムステルダムに本部を置き、国際会議・行催事の促進を目的に、国際会議の開催状況等を収集・発信している国際機関で、11,000件を超える国際会議の情報をデータベース化して会員に提供しています。

近年、富山が国際会議の開催地に選ばれるケースが増えてきていることから、国際会議に関する情報を効率的に収集するため、この度、富山県と連携し、当財団は「ICCA」に加盟しました。

今後は、「ICCA」のデータを活用し、より一層、誘致活動を強化してまいります。

再生可能エネルギー等の導入促進について

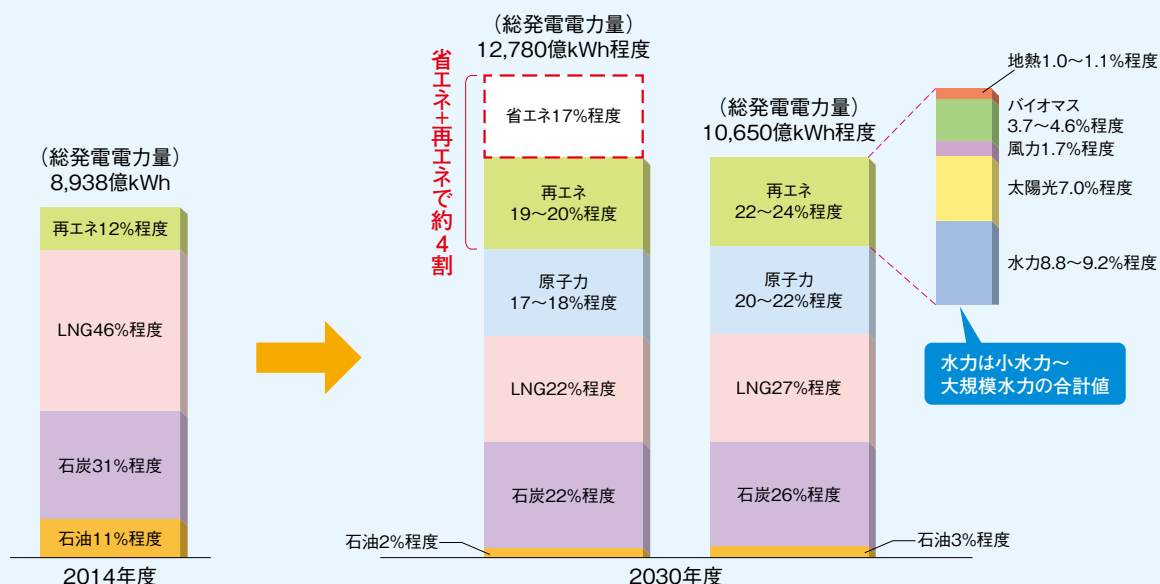
富山県では、小水力や太陽光、バイオマス、地熱などの再生可能エネルギーについて、2014年に策定した「富山県再生可能エネルギービジョン」に基づき、県民、事業者、行政が一体となってその導入を推進しています。

1 国のエネルギー基本計画における位置づけ

2014年4月に国において第4次の「エネルギー基本計画」が策定されました。この計画で、再生可能エネルギーは、「温室効果ガスを排出せず、国内で生産できることから、エネルギー安全保障にも寄与できる有望かつ多様で、重要な低炭素の国産エネルギー源」と位置づけられています。

また、2015年7月に決定された「長期エネルギー需給見通し」において、2030年度の発電電力のうち、再生可能エネルギーの割合を22%～24%とする見通しが示されました（図1）。

（図1）2030年度の電力需要と電源構成



出典：電気事業連合会
「2014年度 電源別発電電力量構成比」

出典：長期エネルギー需給見通し関連資料（H27.7 資源エネルギー庁）

2 富山県における再生可能エネルギーの導入促進

県内での再生可能エネルギーの導入にあたり、重点プロジェクトを設定し、地域の特色を活かしながら、その促進を図ることとしています。



豊富な水資源を活用した
大規模水力発電所
(関西電力(株)黒部ダム)

富山県の特徴

- 水力発電電力量106億kWh (2015年3月) → **全国第1位**
- 県内における水力発電電力量は、県内発電電力量の**約6割**に相当
- 恵まれた住環境(持ち家率、専用住宅面積) → **全国第1位**
- 県内における地熱資源(150℃以上の熱水資源開発の賦存量) → **全国第2位**

重点プロジェクト

- 水の王国とやま小水力発電導入促進プロジェクト
- 太陽光エネルギー活用促進プロジェクト
- 北アルプス地熱資源活用促進プロジェクト
- バイオマスエネルギー活用促進プロジェクト など

現在、県内で、小水力発電(31ヶ所)、メガソーラー太陽光発電(25ヶ所)、バイオマス発電(5ヶ所)などが稼働しています。※2016.8月現 商工企画課調



小摺戸発電所(小水力)
(県企業局)



神通川浄水場太陽光発電所
(県企業局)

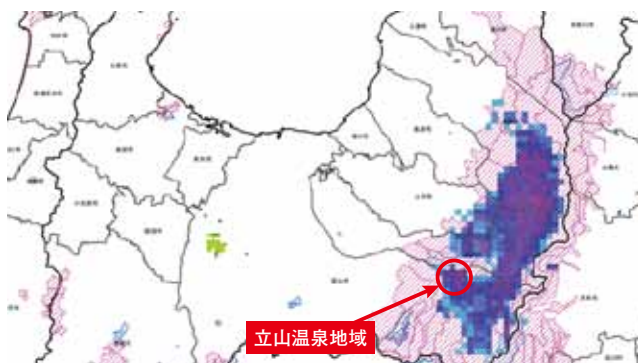


木質バイオマス発電所
(株)グリーンエネルギー北陸

3 新たなエネルギーの利活用に向けて

このほか、県内初の**地熱発電所の建設**に向け、立山温泉地域における地熱資源開発調査が実施されています。

また、年間を通じて温度変化の少ない「**地中熱**」の利活用や、全世界にほぼ無尽蔵に存在する「**水素**」をエネルギーとして活用し、燃料電池自動車(FCV)に供給するための水素ステーションの建設に向けた取組みなどが始まっています。



立山温泉地域
立山温泉地域で地熱調査(県企業局)



富山県美術館(2017年8月開館予定)
※地中熱ヒートポンプによる空調設備を導入



燃料電池自動車(FCV)と水素ステーション
(出典:response.jpのwebページ)

お問い合わせ

○富山県商工労働部商工企画課 TEL 076-444-3245 FAX 076-444-4401

ちょっと
ひといき

健康まめ知識

スポーツの秋、 手作りのスポーツドリンクで 水分補給&エネルギーチャージを!

暑い夏が終わり、過ごしやすい季節になりました。学校や地域では運動会が開催されるなどスポーツの秋がやってきました。今回は運動中の効果的な水分補給についてご紹介しましょう。

運動をして汗をかくと、体内のナトリウムやカリウムなどのミネラル成分が失われます。こうしたミネラルがバランスよく配合されているのがスポーツドリンク。ブドウ糖やビタミン類も含まれているので、効率よく水分補給しながら疲労回復することができます。ただ、市販のスポーツドリンクは糖分が6~7%と非常に甘いものが回っています。糖分を大量に摂取すると、かえって喉の渇きを感じるようになります。肥満や糖尿病の原因にもなるので要注意です。ですからたくさん飲む場合は、糖分控え目のものを選ぶ、あるいは水で2倍くらいに薄めて飲むことをおすすめします。飲み方としては運動中、15~20分おきに少しずつ飲むようにし、運動後はたっぷり飲んでエネルギー補給するように

しましょう。

スポーツドリンクを自分で手作りする方法もあります。蓋つきボトルに水500cc、レモン汁大さじ1、砂糖大さじ1、塩小さじ1を入れて振って混ぜます。砂糖は、ハチミツや黒糖に代えれば風味も栄養も良くなるし、塩は岩塩などを選べばよりヘルシーです。分量を好みで加減できるのも手作りの魅力。何度か作りながら、自分好みのレシピを完成させるのも楽しいですね。

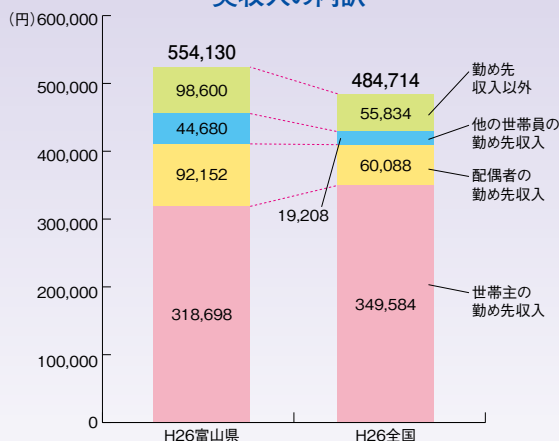
秋は空気が乾燥しているので汗の蒸発が早く、汗をかいても不快感が少ないため、水分補給がおろそかになりがち…。運動中は意識して水分補給するようにして体調管理に努めましょう。



平成26年全国消費実態調査の結果から見る富山県

勤労者世帯の実収入は全国第1位

実収入の内訳



富山県の勤労者世帯(二人以上の世帯)の1か月平均実収入(※)は554,130円で全国第1位です。

1世帯当たりの有業人員(働いている人)が2.06人と多く、配偶者や他の世帯員の勤め先収入が全国平均を大きく上回っているのが特徴です。また、公的年金などの社会保障給付も多く全国第1位です。(※実収入:世帯員全員の現金収入(税込み)を合計したもの)

統計で
見る「とやま」

世帯構成(勤労者世帯)

区 分	富山県	全 国
世帯人員(人)	3.62	3.33
有業人員(人)	2.06	1.76
65歳以上人員(人)	0.53	0.29
世帯主の年齢(歳)	50.9	48.9

家の暮らしやすい設備が充実

富山県では、全国と比較して、大型家具や生活を快適にする設備が充実しています。

温水洗浄便座について、所有数量は平成6年の調査から5回連続で全国第1位、普及率は前回調査まで4回連続で全国第1位でしたが、今回は全国第3位です。サイドボード・リビングボードについて、所有数量は平成元年の調査から6回連続で全国第1位、普及率は3回連続で全国第1位です。

富山県の主要耐久消費財

全国順位	1000世帯当たり所有数量(台)	普及率(%)
1位	温水洗浄便座※1(1,116台) サイドボード・リビングボード(858台)	サイドボード・リビングボード(60.1%)
2位	洗髪洗面化粧台※1(832台)	ベッド・ソファベッド(80.4%) 携帯電話(スマートフォン除く)(78.4%) システムキッチン※1(66.6%)
3位	たんす(3,708台)、テレビ(2,699台) 自動車(2,057台) ベッド・ソファベッド(1,946台) 電気掃除機(1,619台) システムキッチン※1(651台)	温水洗浄便座※1(79.5%) 洗髪洗面化粧台※1(70.7%)

※1 平成26年は、平成元年以降に取得したもののみ調査し、「持ち家」の世帯のみで集計。

詳しくは、総務省統計局ホームページをご覧ください。 <http://www.stat.go.jp/data/zensho/2014/index.htm>

お問い合わせ 富山県統計調査課 TEL 076-444-3194 FAX 076-444-3490

富山県内の博物館・美術館など

富山県広域消防防災センター「四季防災館」

「四季防災館」は、災害を四季でとらえた体験型学習施設で、入館料は無料。解説員が付いて地震や風水害などのコーナーを回り、災害の危険性や自分自身の身の守り方などが学べる施設です。最新の設備で、東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）の揺れや大型台風（風速30m/s、降雨量150mm/h）などの疑似体験ができ、子供から大人まで楽しみながら学ぶことができます。平成27年10月にリニューアルした防災シアターでは、幅7.7mの大型スクリーンで津波や土砂災害を体感し、発生のメカニズムを学ぶことができる映像などを視聴できます。たっぷり楽しんでしっかり学べる「四季防災館」、皆様のご来館をお待ちしております。

DATA

〒939-8241 富山市惣在寺1090-1 TEL 076-429-9916 FAX 076-429-9917

E-mail shiki_yk@shikibousaikan.jp http://shikibousaikan.jp/

●開館時間 午前9時～午後5時 ●入館料 無料 ●休館日 毎週月曜日（月曜日が国民の休日にあたる場合は、翌日に振替）、年末年始（12月29日～1月3日） ●アクセス／バス：富山駅南口バスターミナル5番乗り場、31系統笹津行または猪谷行・32系統笹津春日温泉行、38系統坂本二区行で30分、「栗山南口」下車後、徒歩約10分 車：北陸自動車道富山ICから約8分



富山市八尾曳山展示館

富山県を代表する美術工芸の傑作を網羅した絢爛豪華な曳山が常時3台展示され、江戸時代に繁栄を極めた八尾商人の華やかな文化を今に感じることができる施設です。また、おわら風の盆や曳山祭の映像コーナーやかつての主産業であった養蚕業に関する歴史資料の展示室もあり、多岐にわたって八尾の歴史文化に触れることができます。

周辺には日本の道百選の諏訪町通りや春には1500本ものサクラが咲き誇る城ヶ山公園などの観光スポットのほか和菓子や喫茶店が立ち並び商店街などがあり、1年を通じておわら風の盆のまちを散策する観光拠点として人気があります。

DATA

〒939-2342 富山市八尾町上新町2898-1 TEL 076-454-5138 FAX 076-454-6321

E-mail kankou02@city8.com http://www.yatsuo.net/kankou/

●開館時間 午前9時～午後5時 ●入館料 大人500円、小人（高校生以下）300円、幼児は無料 ●休館日 年末年始 ●アクセス／JR高山本線越中八尾駅からコミュニティバスで約10分「曳山展示館前」下車、徒歩すぐ。北陸自動車道富山ICまたは富山西ICから25分



クロスランドタワー&ダ・ビンチテクノミュージアム

クロスランドタワーはクロスランドおやべのランドマークとして地上118mの高さを誇り、100mの展望室からは立山連峰、白山連峰、砺波野の散居村やメルヘン建築、また、北陸新幹線、アウトレットパークも一望でき、今年8月で搭乗者も百万人となりました。

ダ・ビンチテクノミュージアムは、「道と交流」をテーマに陸、海、空の交通機関の原型とその発展の展示、また、その原理を考えたレオナルド・ダ・ビンチの手稿や、模型を展示しております。

加えて、昨年9月より小矢部市の美術拠点としてアートハウスおやべがオープンしております。

DATA

〒932-0821 小矢部市鷺島10 TEL 0766-68-0932 FAX 0766-68-0939

http://www.city.oyabe.toyama.jp/cross/

●開館時間 午前10時～午後6時（タワーのみ 土日祝日 午前10時～午後9時） ●入館料 タワー 大人420円（小人210円、幼児100円）ミュージアム 大人210円（小人100円、幼児無料）共通券 大人520円（小人260円）※65歳以上又は障害のある方は半額、20名以上は団体割引あり ●休館日 水曜日（水曜祝日の場合は木曜日）、年末年始12/29～1/3 ●アクセス／あいの風とやま鉄道石動駅からタクシーで約10分、市営バスで約15分、北陸自動車道小矢部ICから車で約15分、能越自動車道小矢部東ICから車で約10分



富山おみやげ図鑑

59

「幻のます寿し」

富山名産「ますの寿し」！

自社精米の富山県産コシヒカリに秘伝の酢を合わせたすし飯、魚体、身の質、厚みに拘った鰯の組み合わせは絶品！

一つ一つ職人が丹精をこめて手作りで作っています。お土産に、贈答に最適な逸品です。

株式会社あるべん村 寿し工房大辻

富山市新桜町2-26

TEL 076-463-5065 FAX 076-463-5064

URL http://www.susi-ootsuzi.com/



60

「土蔵の中の酒屋さん」

江戸時代の土蔵を改装した酒屋さん。50坪ある店内の約半分は巨大なワインセラーで、中に入ってお酒を選ぶことができます。富山の地酒を中心に、北陸や全国の地酒、世界のワインなど、こだわりの品揃えに圧倒されます。

酒商 田尻本店

富山市東岩瀬102番地

TEL 076-437-9674 FAX 076-437-9664

E-mail maestro@tajirisaketen.co.jp URL http://www.tajirisaketen.co.jp



秋風が立ち、野山が色鮮やかに染まる季節となりました。



10月11月12月 コンベンション・カレンダー

- 10月**
- 1** 第58回北信越ろうあ者大会・
～2 第42回北信越手話通訳問題研究集会 in いみず
アイザック小杉文化ホール 小杉社会福祉会館 ほか [400人]
 - 2** (一社)日本認知症ケア学会2016年度北陸・甲信越地域大会
富山国際会議場 [600人]
 - 12** SPI Japan 2016
～14 (ソフトウェアプロセス改善カンファレンス2016)
富山国際会議場 [200人]
 - 13** 第5847回QCサークル大会
富山県高岡文化ホール [700人]
 - 15** 平成28年度日本教育大学協会研究集会
富山県民会館 [300人]
 - 15** 全国まちづくり会議2016 in 高岡
～16 高岡市生涯学習センター [240人]
 - 19** 第15回全国漁港漁場整備技術研究発表会
～20 富山県総合福祉会館 [230人]
 - 20** 第55回全国自治体病院学会 in 富山
～21 富山県民会館 富山第一ホテル [3,400人]
 - 21** 2016年度第25回ソノケミストリー討論会
～22 富山大学黒田講堂 [150人]
 - 22** 第6回日本リハビリテーション栄養研究会学術集会
～23 富山国際会議場 [650人]
 - 24** 第54回飛行機シンポジウム&APISAT-2016
～27 富山国際会議場 ANAクラウンプラザホテル富山 [700人]
 - 28** 第49回日本小児呼吸器学会
～29 富山国際会議場 [400人]

- 11月**
- 2** レジリエント・シティサミット
～4 タワー111 [200人]
 - 4** NICOGRAPH 2016
～6 富山大学黒田講堂 ほか [400人]
 - 7** IEEE Asian Solid-State Circuits Conference(A-SSCC)2016
～9 富山国際会議場 [350人]
 - 8** 全国手をつなぐ育成会連合会
第5回権利擁護セミナー
富山県総合福祉会館 [200人]
 - 9** 第45回全国老人クラブ大会
～10 富山芸術文化ホール 富山県民会館 ほか [1,500人]
 - 10** 第51回全国木材産業振興大会
～11 富山県民会館 [700人]
 - 11** 第17回製剤機械技術シンポジウム
富山国際会議場 [150人]
 - 11** 第20回海洋深層水利用学会全国大会
～12 「海洋深層水2016滑川大会」
滑川市民交流プラザ [150人]
 - 12** 第37回バイオメカニズム学術講演会
～13 富山県立大学 [200人]
 - 17** 2016(平成28年)「有機EL討論会」第23回例会
～18 富山市民プラザ [210人]
 - 19** 第21回日本フードファクター学会学術集会[富山]
～20 富山国際会議場 [200人]
 - 21** 2016年日中経済協力会議一於富山
～23 富山国際会議場 [400人]
 - 12月**
19 第25回微粒化シンポジウム
～20 富山国際会議場 [130人]

INFORMATION

賛助会員募集中!

役立つ特典がいっぱいですので、是非、ご入会ください。

【年会費】法人3口(3万円)以上 個人1口(1万円)以上

【特典】

- ①「コンベンション・スケジュール」の提供: コンベンション開催情報を、直近から数年先まで収集し、A4版にまとめた冊子を年2回お届けします。
- ②「食べ飲みマップ」に掲載: 飲食店など会員のお店を掲載した「食べ飲みマップ」をコンベンション参加者などに配布するほか、ホームページで紹介しします。

布するほか、ホームページで紹介しします。

- ③機関誌「とやま夢大陸」の提供: 年4回発行。ビッグコンベンションの内容や県内の情報がタイムリーに入手できます。

- ④「賛助会員セミナー」の開催: 講師を招いてコンベンション関連セミナーを開催します。

お問い合わせ

(公財) 富山コンベンションビューロー

TEL 076-421-3300 URL <http://www.toyama-cb.or.jp/>

編集後記

今回は、県における「再生可能エネルギー等の導入促進」を取り上げてみました。5月に「G7 富山環境大臣会合」が開催され、皆さんが環境に対して、いろいろな形で興味を持たれたのではないのでしょうか。

また、当財団では、今年度新たに「国際会議対応コンベンション・ボランティア」を養成し、9月から活動を開始いたしました。皆さんの来県をお待ちしております。

コンベンション開催の支援やとやまの情報などは、ホームページをご覧ください。

ようこそ、富山県へ

[編集・発行]



公益財団法人
富山コンベンションビューロー

〒930-0083 富山市総曲輪2-1-3 富山商工会議所ビル7F

TEL 076-421-3300 FAX 076-421-0963

URL: <http://www.toyama-cb.or.jp/> E-mail: toyama-213@voice.ocn.ne.jp